



インピーダンス

日本共産党通研支部
<http://impedance.sakura.ne.jp/>
jcp.impedance@gmail.com

No. 2595
2022 年 7 月 25 日
定価 1 部 10 円

日本共産党 創立100年 党の歴史は今に生きる力

日本共産党通研支部の歴史を合わせて考える

日本共産党は7月15日、創立100周年を迎えました。日本共産党の100年は、国民の利益を擁護し、平和と民主主義、自由と平等、社会進歩をめざして、その障害になるものに対しては、それがどんなに強大な権力であろうと、勇気をもって正面から立ち向かってきた歴史です。

創立100周年についての記者会見で志位和夫日本共産党委員長は「党創立100年は、称賛に値すると思うが、なぜ100年続いたのか」という記者団の質問に、100年を貫く特質として、

- ① 困難のもとでも決して国民を裏切らず、社会進歩の大義を貫く不屈性を発揮したこと
- ② 科学的社会主義を土台に、つねに自己改革を進めてきたこと
- ③ つねに国民との共同で政治を変えるという姿勢を貫いてきたこと

を強調しました。そして「それは、ただ過去の歴史の問題にとどまらず、今に生きる力を発揮しています」と指摘しました。

ひるがえって日本共産党通研支部の歴史をみると、この党創立100周年の歴史の流れに沿って、困難のなかでも一貫して通研研究者の権利、職場の自由と民主主義、研究の自主的総合的發展を擁護しその実現のために不屈に奮闘してきた日本共産党通研支部の姿を確認することができます。

「軍事対軍事」の大軍拡でなく、 9条を持つ国の平和外交を

私たち日本共産党通研支部の機関紙『インピーダンス』は1950年8月に創刊され、今年72周年を迎えます。創刊の年は朝鮮戦争前後で、米軍が日本を最前線基地にするため、日本共産党中央機関紙『アカハタ』や共産党支部の一切の機関紙に至るまで発禁処分など、日本の平和と戦争反対の世論と活動を厳しく弾圧したときでした。その厳しい弾圧下にあつて、『インピーダンス』は「発刊の辞」で「常に労働者の立場に立つて、真実を伝える」と宣言し、困難をおして発行に挑みました。『インピーダンス』の歴史は、強大な権力に勇気をもって正面から立ち向かってきた歴史です。『インピーダンス』はその後72年にわたって、通研に働く人々の生活と権利、研究の民主的総合的發展、民主主義と平和のために真実を伝え続けました。横須賀・厚木への研究所移転、電電公社民営化問題、R&D再編計画、研究職能廃止や成果主義、裁量労働制導入など、通研の極めて大きな転換点に際して、事態を解明し、職場の要求を具体的に取り上げ、研究者の利益を守り研究の真の發展をはかる立場から打開の方向を明らかにし、職場の研究者・労働者、労働組合分会との共同を追求してきました。

私たちは、党創立100周年にあたって、その歴史を貫く特質と初心を改めてつかみなおして今後に生かし、力を尽くす決意です。

安倍元首相礼賛の 国葬の実施に反対する

日本共産党志位委員長が談話

(15日)

志位氏は、「政治的立場を異にしているにもかかわらず、亡くなった方に対して礼儀を尽くすのがわが党の立場だ」と強調。同時に国民のなかで、安倍元首相の政治的立場

や政治姿勢に対する評価は大きく分かれており、指摘しました。

岸田首相の礼賛一色の国葬は、「安倍氏の政治的立場や政治姿勢を国家として全面的に公

認し、安倍氏の政治を賛美・礼賛することになる」と指摘。また弔意は内心の自由にかかわる問題であり、国家が弔意を求めたり、弔意を事実上強制したりすることはあってはならないと述べ、国葬の実施に反対すると表明しました。

東電株主訴訟判決

原発事故招いた無責任を断罪

福島原発事故で会社に損害を与えたとして東電株主が旧経営陣に

事故は「周辺住民に重大な危害を及ぼし、環境を汚染することはも

事故は「周辺住民に重大な危害を及ぼし、環境を汚染することはも



10億円の支払いを命じました。原発事故で経営者責任を明確に認めた判決は、二度と事故を起こしてはならないという強い警告です。判決は、原発の過酷

とより、ひいてはわが国そのものの崩壊につながりかねない」と指摘し、事故を防止すべき原子力事業者の「社会的、公益的義務」の

とより、ひいてはわが国そのものの崩壊につながりかねない」と指摘し、事故を防止すべき原子力事業者の「社会的、公益的義務」の

映画

「百年と希望」

100年を迎える日本共産党の「いま」に、目を向けたドキュメンタリー映画。西原孝至監督がオフアードでなく、自ら関心を持ち、議員

ばかりでなく、地道に活動をする共産党員の「いま」をリアルに撮しだす。キャッチコピーは、「もつとも身近でもつとも遠い日本共産党のいまとこれから」「わたしが変わると、くらしも変わる」

上映館…ユーロス
ペース（渋谷）、上映中。

上映館…ユーロス
ペース（渋谷）、上映中。

重さを強調しました。

東電は、2002年に政府が出した地震予測「長期評価」に基づき津波の試算をし、08年には、最大15.7メートルの津波が来るとの結果を得ていましたが、それを公表したのは東日本大震災発生直前の11年3月7日でした。判決は、こうした姿勢を「都合の悪い部分を無視ないし顕在化しないよう腐心してきた」と断じました。とり得る対策をとらずに福島原発事故を招いた東京電力と国は責任を免れることはできません。

職場から

新型コロナウイルス。

「22日、全国の新たな感染者は19万5160人、3日連続で過去最多を更新。22道府県で過去最多を更新した」「東京都では3万4995人が感染。過去最多を更新した」「子どもから高齢者までの全年齢で感染が急増している」「濃厚接触者の待機期間が7日から5日に短縮された」「岸田首相は『行

日本の研究者雇い止め「深刻」

『サイエンス』誌が報道

田村智子議員の質問を紹介

国立大学や国立研究機関の多数の非正規雇用の研究者が来年3月末に雇い止めで失職する恐れがあることについて、米国の科学誌『サイエンス』がニュース

欄で報道しました（5日）。

記事によると、現在2893人の理化学研究所の研究者の77%が有期雇用であることがそのうち203人が

動規制は考えていない』というが、夏休みに入って接触機会が増えるので心配だ」

ロシアのウクライナ侵略。「ロシアの外相が軍事作戦を、南部にも拡大すると明言した



ウクライナへの西側諸国の兵器供与を受けての計画変更のよううだ」「許せない。軍事対軍事は争いを拡大させるだけだ」

ウクライナからの農
産物輸出問題。 22日

ロシアとウクライナがトルコと国連の仲介で安全航行手順などで合意した」「ひとまず良かった」

欧州熱波。「19日、イギリスで気温が40度を超え過去最高を記録ポルトガルでは高温による死者が千人を超えた」各地で山火事が相次いだ。世界気象機関が熱波は、今後、頻繁に発生する可能性がある」と警告した「温暖化対策は急務だ」

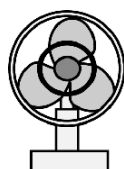
× ×
KDDI大規模通信障害で返金。「KDDIは、今回の通信障害に対して、約款に基づき24時間以上使えなかった利用者に返金補償す

す。

この問題をたびたび国会で取り上げ、雇い止めを起こさないよう政府に求めてきた日本共産党の田村智子参院議員の質問などにふれその深刻さを伝えていきます。

るという「対象は音声
通話のみの契約者を中
心に数百万人を想定
携帯電話会社の補償と
しては最大規模とのこ
と」

× × プロ野球。「オールスターを前にセではヤクルトが2位に12・5ゲームの大差で首位を独走。パは5球団が3・5ゲーム差内での首位争いをしている」「コロ



ナ感染拡大で主力が欠場している」

将棋。藤井聡太棋聖が永瀬拓也王座に3勝1敗で勝利(17日)。「タイトル戦9期連続制覇はすごい記録だ」

夏本番の暑さ。「猛暑が続いている。熱中症とコロナに注意しないと」「今年は蟬の声を聞かない」